

---

# 輸出現状と課題整理

## (輸出産地登録事業者へのアンケート結果)

---

## アンケート調査概要

加工食品事業者の輸出拡大取組等の推進に必要な支援策を検討するため、157件の輸出産地登録事業者に対してアンケートを行い、64件の回答を得た。

### 実施目的

- 加工食品の輸出産地登録事業者へのアンケートを行い、輸出拡大に向けた課題認識や課題解決に必要な支援を把握する
- 把握した情報を基に、加工食品事業者の輸出産地への登録、輸出実行計画策定、輸出拡大取組等の推進に必要なとなる制度面・予算面の支援策の検討に活用する

### 実施時期

- 2021年6月3日～18日

### 実施方法

- 加工食品部会事務局であるアクセントリアから、各事業者へ直接または都道府県組合を通して、Googleフォーム形式のアンケートURLをEメールで発信し、集計

### 対象者

- 輸出産地登録事業者 157件

### 回答者数

- 64件（回答率：40.8%）

### 調査内容

- 事業者の輸出取組の現状・課題認識・必要とする支援、設備投資の検討状況等

## | エグゼクティブサマリ (1/2)

- 品目・企業規模に関わらず輸出・海外展開に関する**課題認識**として「**各国の法令、規制、商習慣等への対応**」を挙げる事業者の**割合が最も高い**
  - 品目別では**清涼飲料水**事業者の課題認識が特に高く、その理由として、規制対象となるクチナシ・ベニバナ・ベニコウジ等の**着色料**、サクラエキス等の**香料**、キチン酸等の**酸味料**、**乳化剤**等を用いる商品が多いことが考えられる
- 企業規模別では、**大企業は「生産体制整備」・「現地向け商品開発」**に関する輸出**“生産拡大”**の課題が比較的高く、**中小企業は「現地規格対応」・「商流構築」**の**“専門家・商社マッチング”**に関する課題割合が高い
- 支援要望は、全品目で「**輸出規制に関する情報提供**」・「**テスト販売・プロモーション**」・「**認証取得支援**」のニーズが高いため、分科会においても各国の輸出規制に関する具体的な情報提供、専門家・先行事例を有する事業者を交えた意見交換の機会等を創出することが有効
  - **菓子**事業者は「**健康・機能的食品に関する調査**」の支援要望割合が比較的高く、嗜好品とされる菓子においても付加価値となる**“健康”**に訴求した**商品の開発**が求められている
  - **味噌・醤油・調味料**事業者は「**商社・専門家マッチング**」のニーズが他品目より高いため、**分科会での商社・専門家による講演機会**、**プロジェクト組成時の関係構築等の連携**を促すことが望ましい
  - 事業規模別では、**中小企業**では大企業以上に「**商社・専門家マッチング**」の支援要望割合が高く、**輸出熟度に応じた商流構築・専門家アドバイスの段階的支援**を行うことが有効

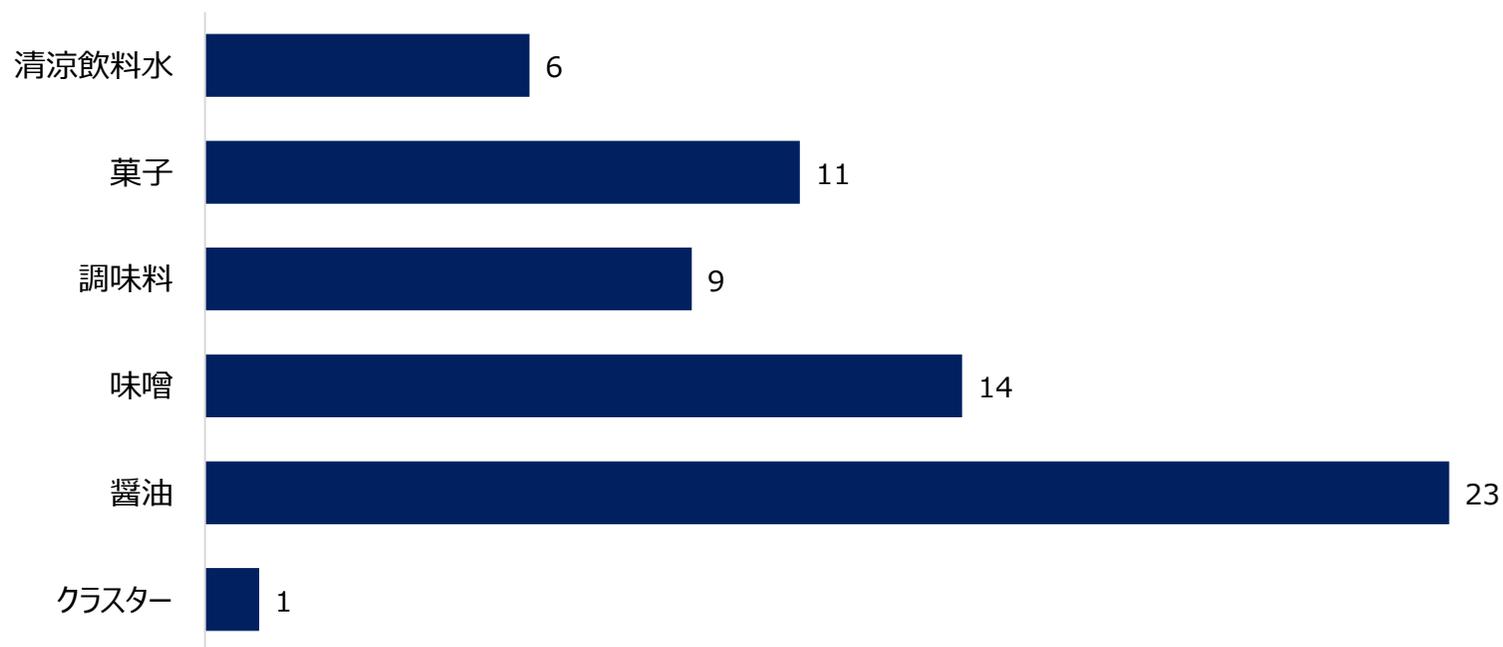
## エグゼクティブサマリ (2/2)

- 設備投資に関して**補助金交付**を期待する事業者が**8割強**で、資金繰り面では**税制優遇と制度融資**、輸出の取組では**補助金と制度・規制に関する情報提供**を求める事業者割合が高い
  - 税制優遇措置があった場合、**より高度な設備の導入**の検討意向を有する事業者が最多
  - **品目別団体組成**を通じて、**税制優遇・補助金公募等の確実な情報提供スキームを確立**することが事業者ニーズを満たす有効手段の一つ
- **95%**の事業者が、輸出・海外展開において**補助金・融資・税制支援の存在**考慮しており、今後も支援措置の充実が望ましい
  - **設備投資資金**を望む回答割合が最も高く、金融機関融資・自己資金を確保できる事業者が大半である一方、**融資を受けることが困難な事業者が約10%存在**するため輸出意欲がある当該事業者への**救済支援**が望まれる
- **設備投資を予定**している事業者は**7割以上**で、**機会・装置設備/建物設備**いずれにおいても**製造・加工設備**かつ**1億円未満**の割合が最も高く、主に**生産性の向上を目的**としている
  - 品目別では、**味噌事業者の93%・醤油事業者の83%**と最も設備投資を見込んでいる
  - **大企業**の設備投資ニーズは中小企業と比べて高いが、輸出目的ではなく**現地生産を前提とした海外展開を目的**とする割合が過半数
  - 投資を検討する判断材料には「**商品開発や事業展開に向けた経営方針**」・「**設備の老朽化**」が主に挙げられるほか、**8割超が投資効果に関する懸念**を抱いており、専門家への相談機会を創出することが望ましい

## 回答者属性 品目別 回答数

品目別の回答数は醤油事業者が最も多く、醤油・味噌事業者の回答が全体の過半数を占める。

### 主に輸出している主力商品の品目分類

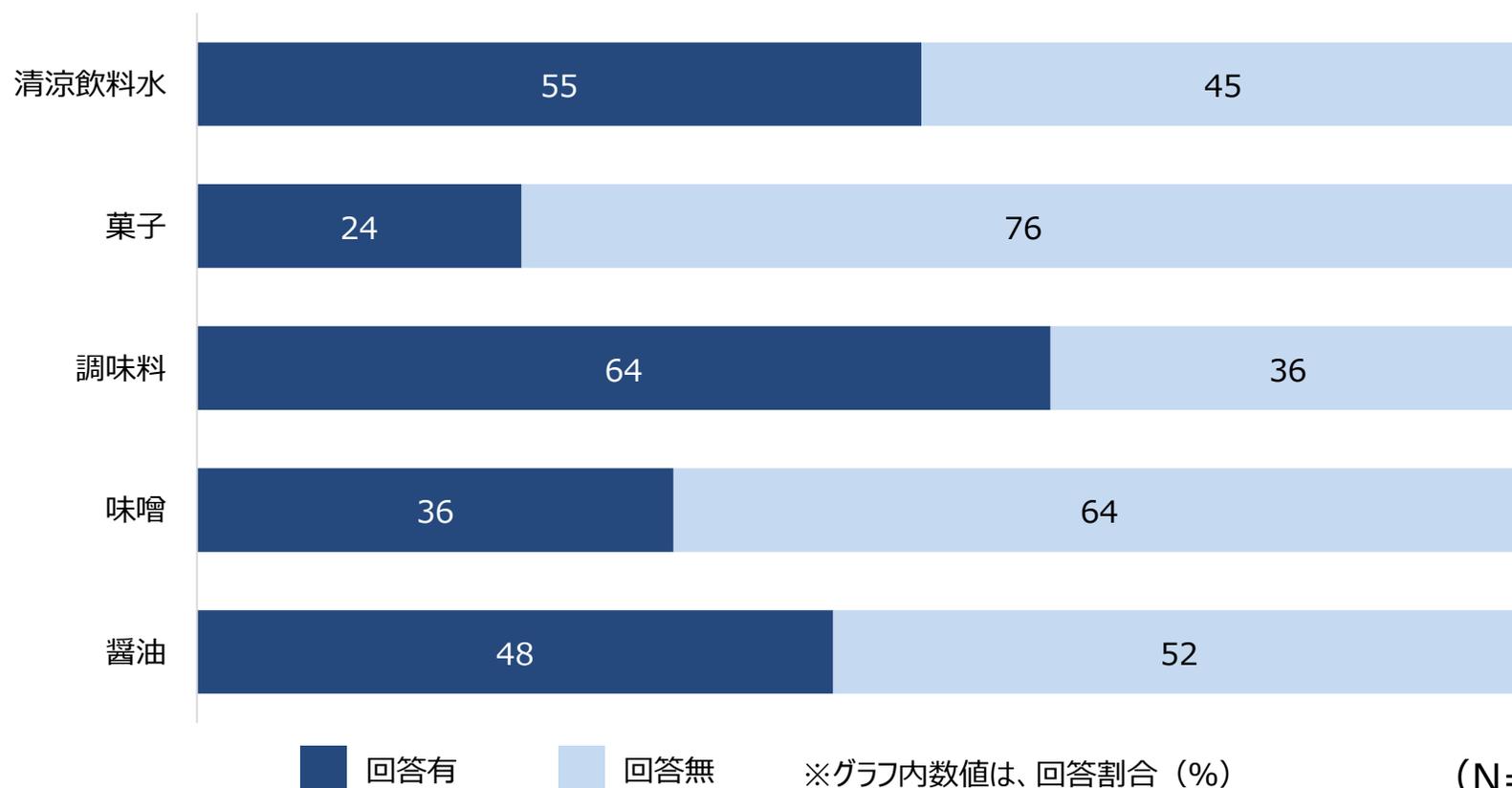


(N=64)

## 回答者属性 品目別 アンケート対象事業者中の回答割合

品目別の回答事業者割合は、調味料事業者がアンケート対象事業者の64%と最も高く、菓子事業者がアンケート対象事業者の24%と最も低い。

### 主に輸出している主力商品の品目分類



■ 回答有

■ 回答無

※グラフ内数値は、回答割合 (%)

(N=63)  
※クラスター除く

## 回答者属性 事業規模別

事業規模別ではクラスター1件を除く回答63件のうち、大企業が11件、中小企業が52件と、大企業：中小企業=8：2程度。

### 従業員数・資本金額の区分による大企業・中小企業数

		資本金額	
		3億円以下	3億円超
従業員数	300人以下	42	0
	300人超	10	11

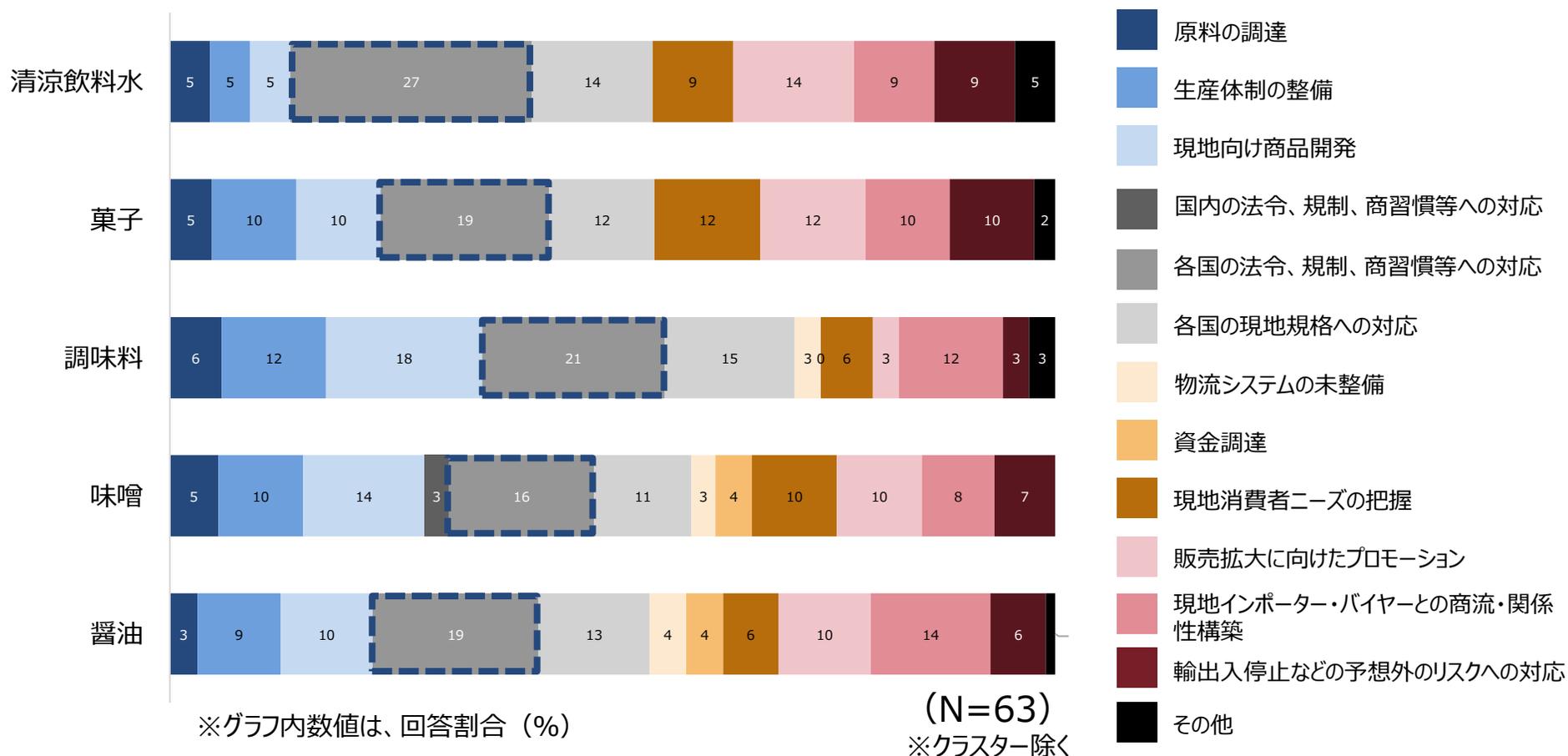
中小企業  大企業

(N=63)  
※クラスター除く

## 輸出・海外展開に関する課題認識 品目別

全ての品目で「各国の法令、規制、商習慣等への対応」が課題認識として最も割合が高く、特に着色料・乳化剤等の使用が多い清涼飲料水の事業者ニーズが高い。

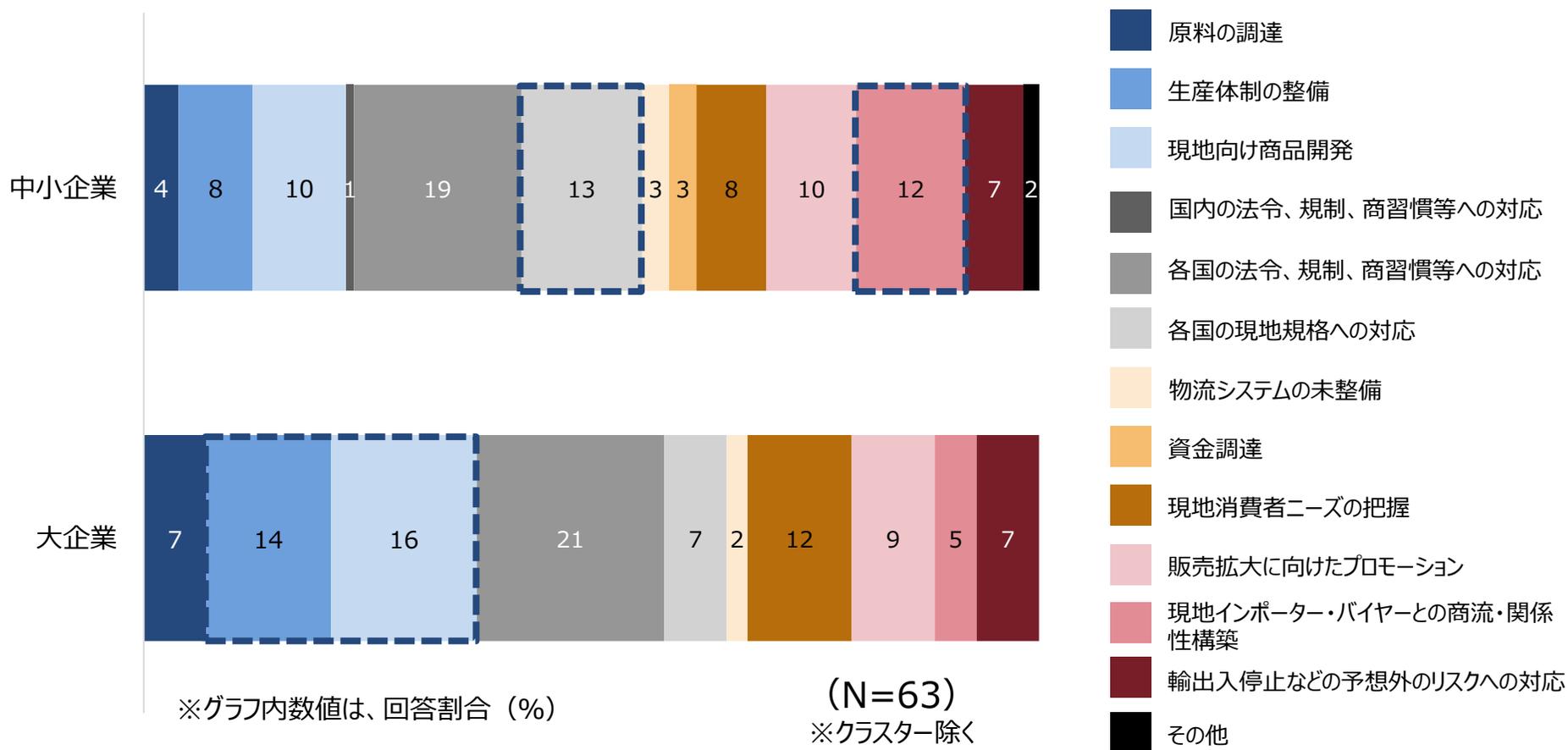
### 品目別の輸出・海外展開における課題認識の割合（複数回答可）



## 輸出・海外展開に関する課題認識 事業規模別

各国規制対応は企業規模に関わらず課題認識がある一方で、大企業は「生産体制整備」「現地向け商品開発」に関するニーズが比較的高く、中小企業は「現地規格対応」「商流構築」の課題割合が高い。

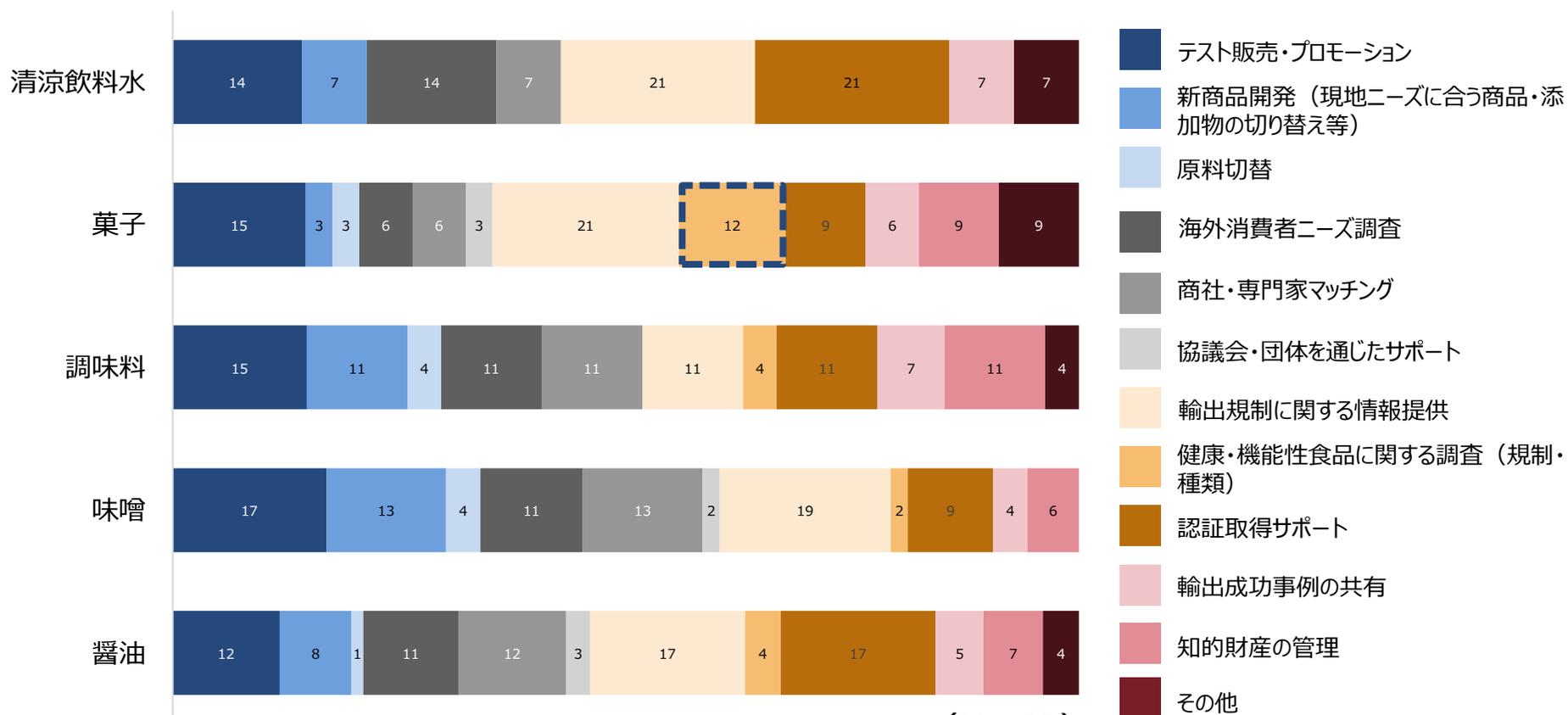
### 事業規模別の輸出・海外展開における課題認識の割合（複数回答可）



## 輸出・海外展開に関する支援の要望等 品目別

全品目で「規制の情報提供」「テスト販売・プロモーション」「認証取得支援」の支援ニーズが高く、菓子事業者は「健康・機能的食品に関する調査」の要望割合が比較的高い。

### 品目別の輸出・海外展開に当たる支援要望等の割合（複数回答可）



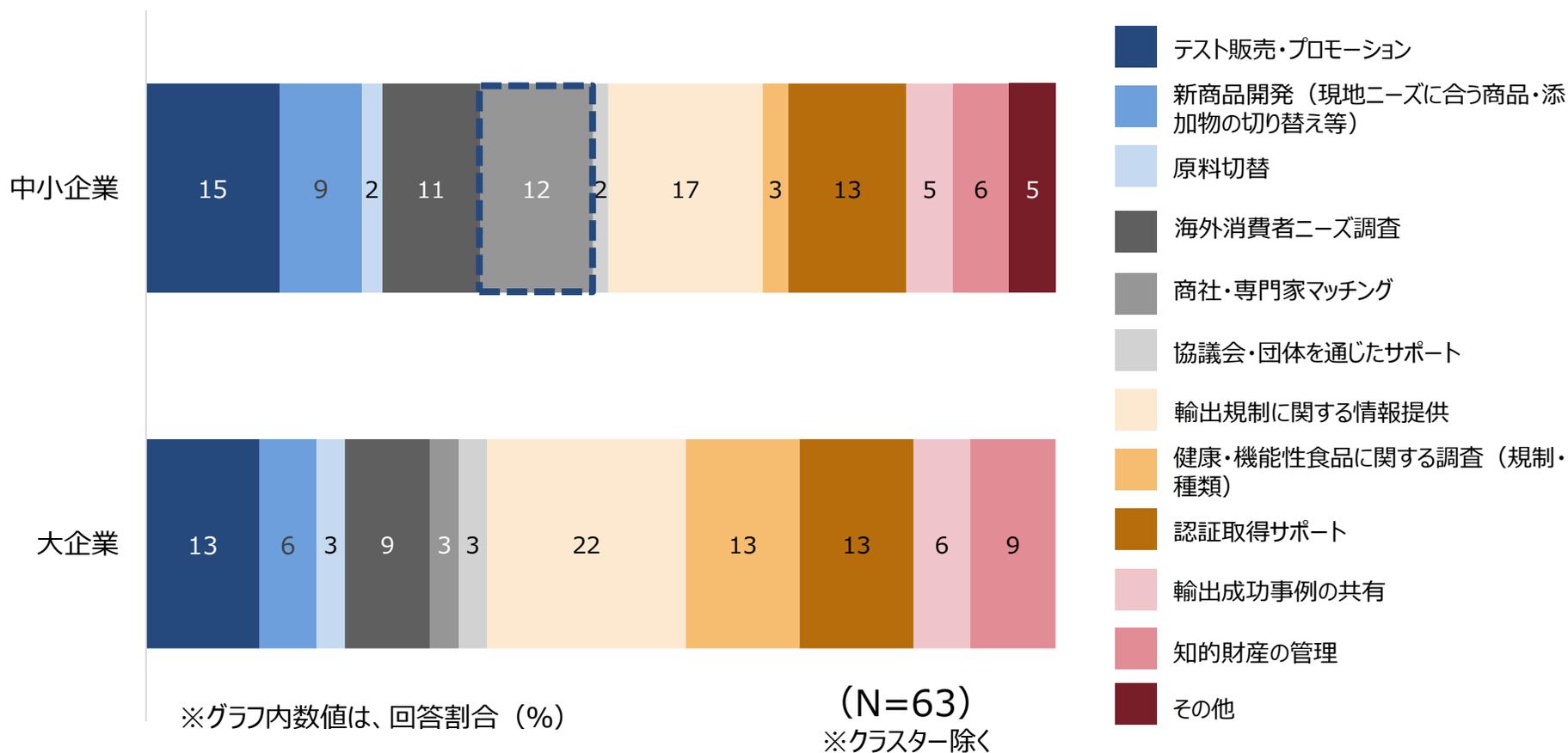
※グラフ内数値は、回答割合（%）

（N=63）  
※クラスター除く

## 輸出・海外展開に関する支援の要望等 事業規模別

中小企業では大企業と比較して「商社・専門家マッチング」の支援要望割合が高く、商流構築の段階で輸出の課題を抱えている事業者が多いことが想定される。

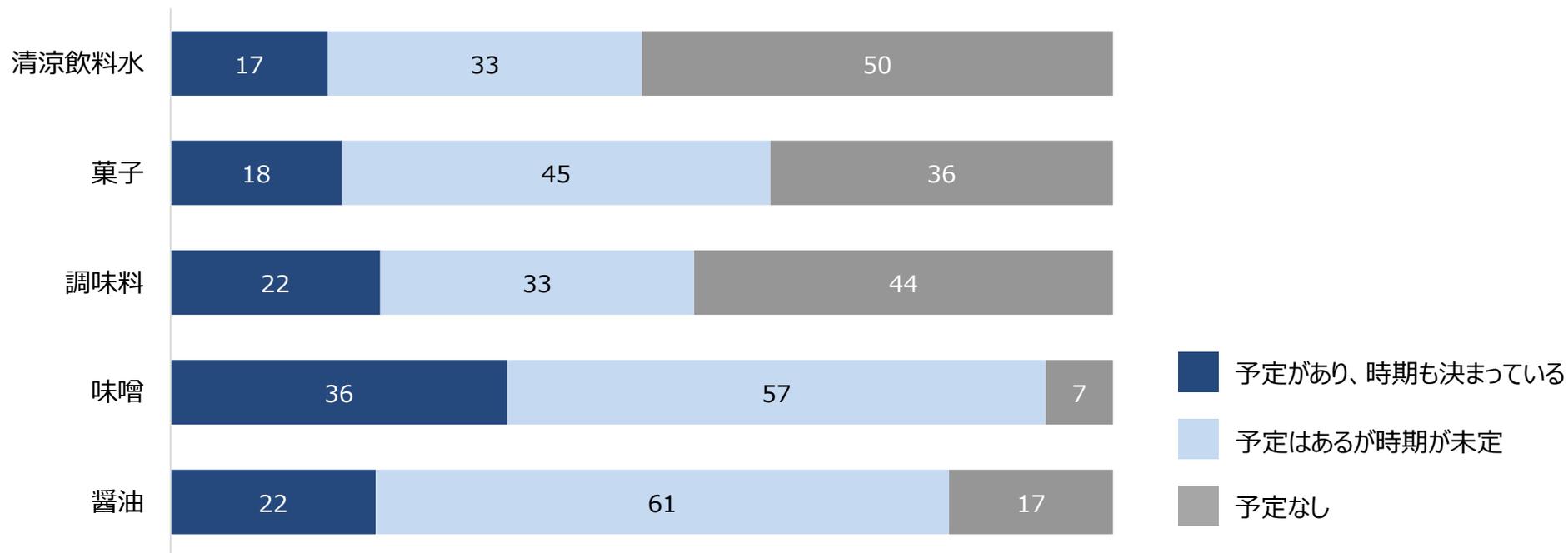
### 事業規模別の輸出・海外展開における支援要望等の割合（複数回答可）



## 輸出・海外展開に向けた設備投資に関するニーズ 品目別

設備投資ニーズは味噌・醤油事業者が高く、味噌事業者の93%・醤油事業者の83%が設備投資を見込んでいる。

### 品目別の設備投資ニーズ



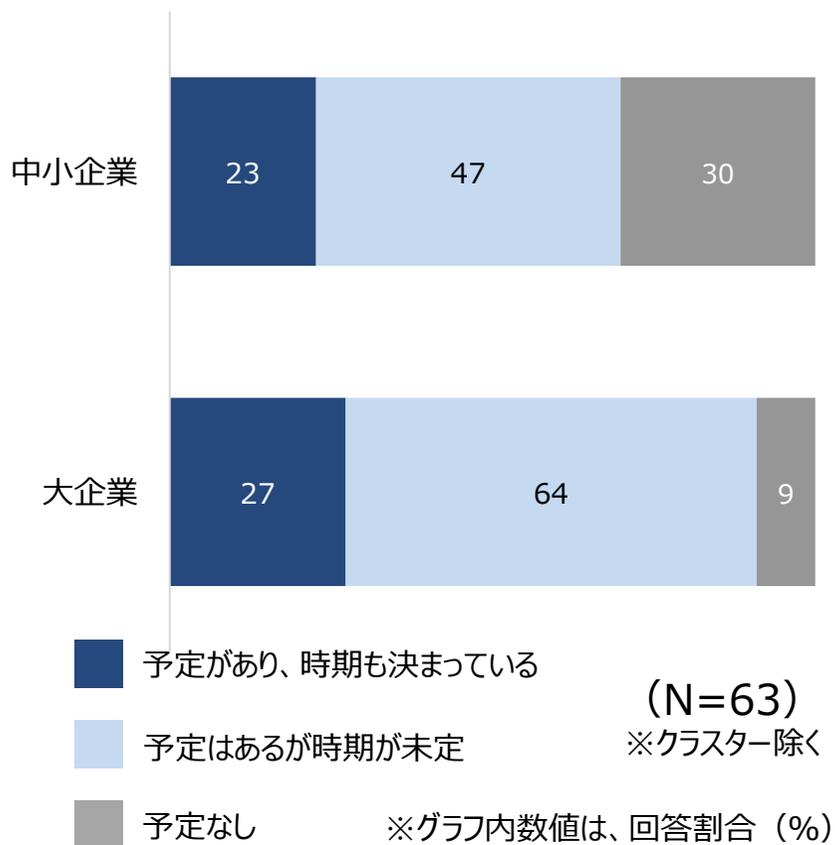
※グラフ内数値は、回答割合 (%)

(N=63)  
※クラスター除く

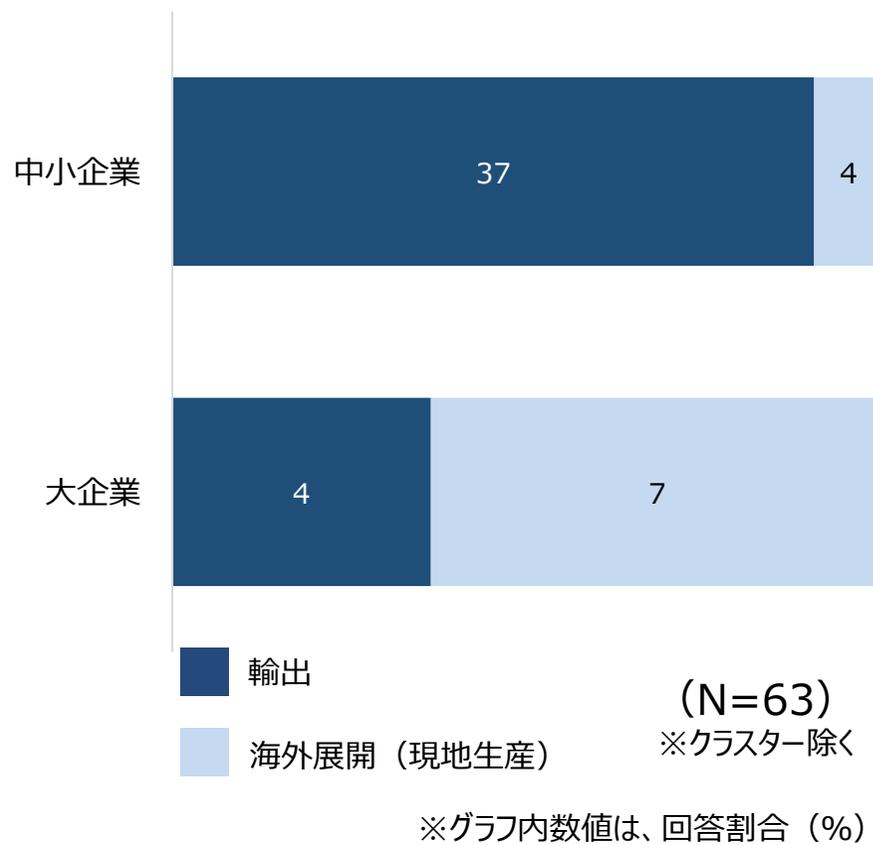
## 輸出・海外展開に向けた設備投資に関するニーズ・目的 事業規模別

大企業の設備投資ニーズは中小企業と比べて高いが、輸出目的ではなく現地生産を前提とした海外展開を目的とする割合が過半数。

### 事業規模別の設備投資ニーズ



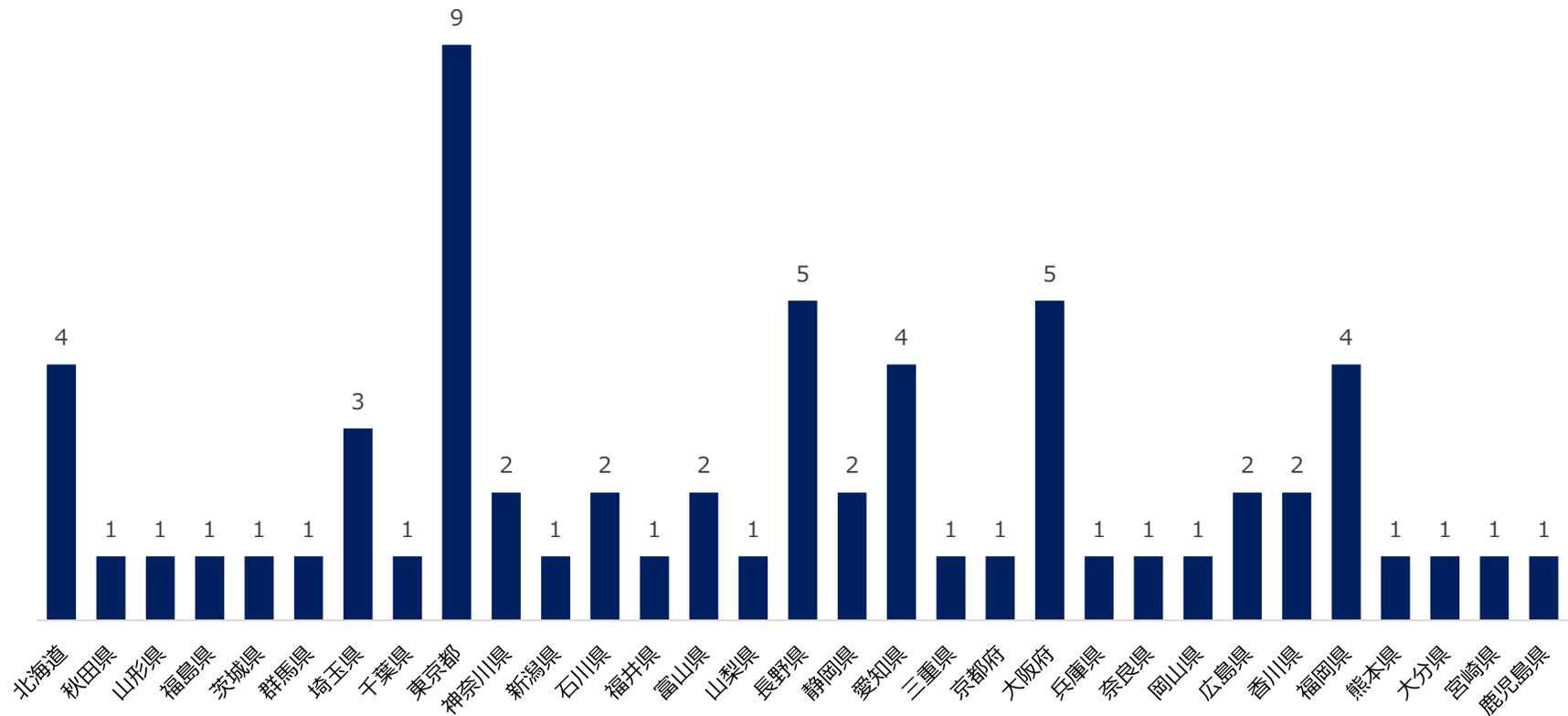
### 事業規模別の設備投資目的



## 回答者属性 所在地

元々事業者数が多い東京・地方都市圏の回答が多く、長野県は全て味噌事業者からの回答となっている。

Q：所在地（都道府県）を選択してください。

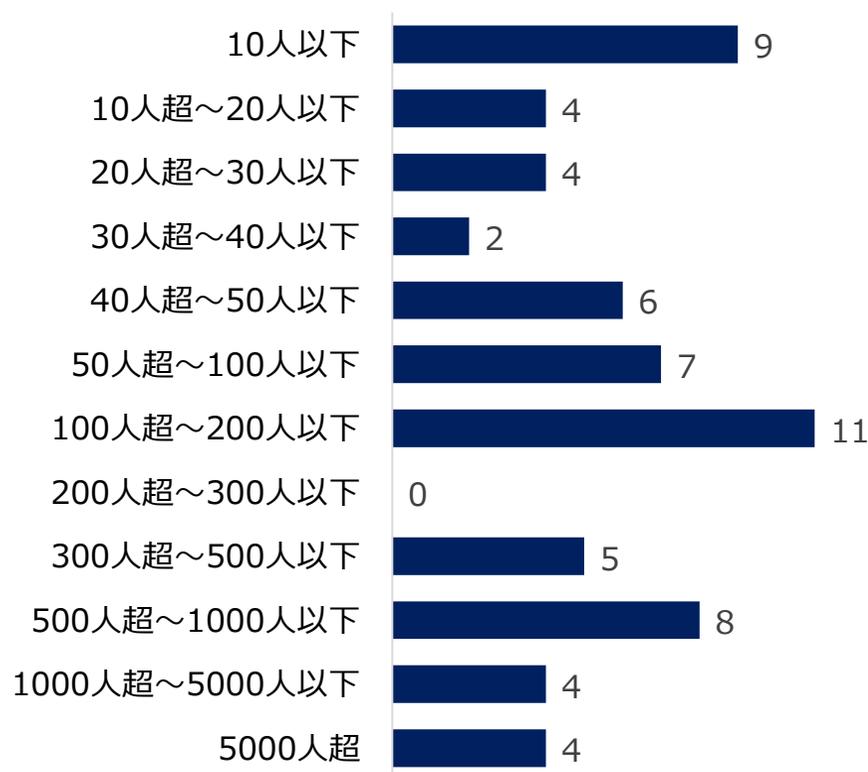


(N=64)

## 回答者属性 従業員数・資本金額

回答者の従業員数は100人超～200人以下が最も多く、資本金額別では1000万円超～3000万円以下の事業者が最多で全体の約3割を占める。

Q：従業員数を選択してください。



Q：資本金額を選択してください。

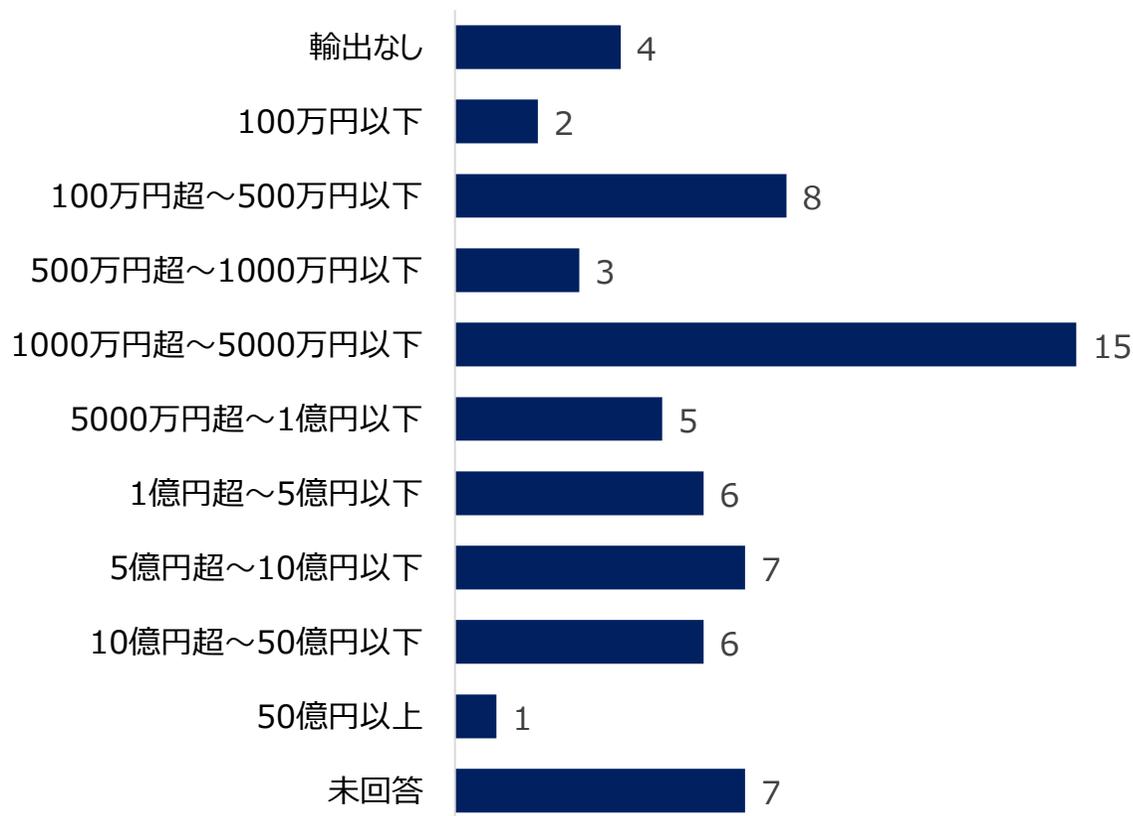


(N=64)

## 輸出の概要 直近1年間の輸出金額

輸出実績額の回答数は1000万円超～5000万円以下が最も高く、直近1年間の輸出額が1000万円を超える事業者が全体の約6割を占める。

**Q：直近1年間の輸出実績額（全商品）をご記入ください。**



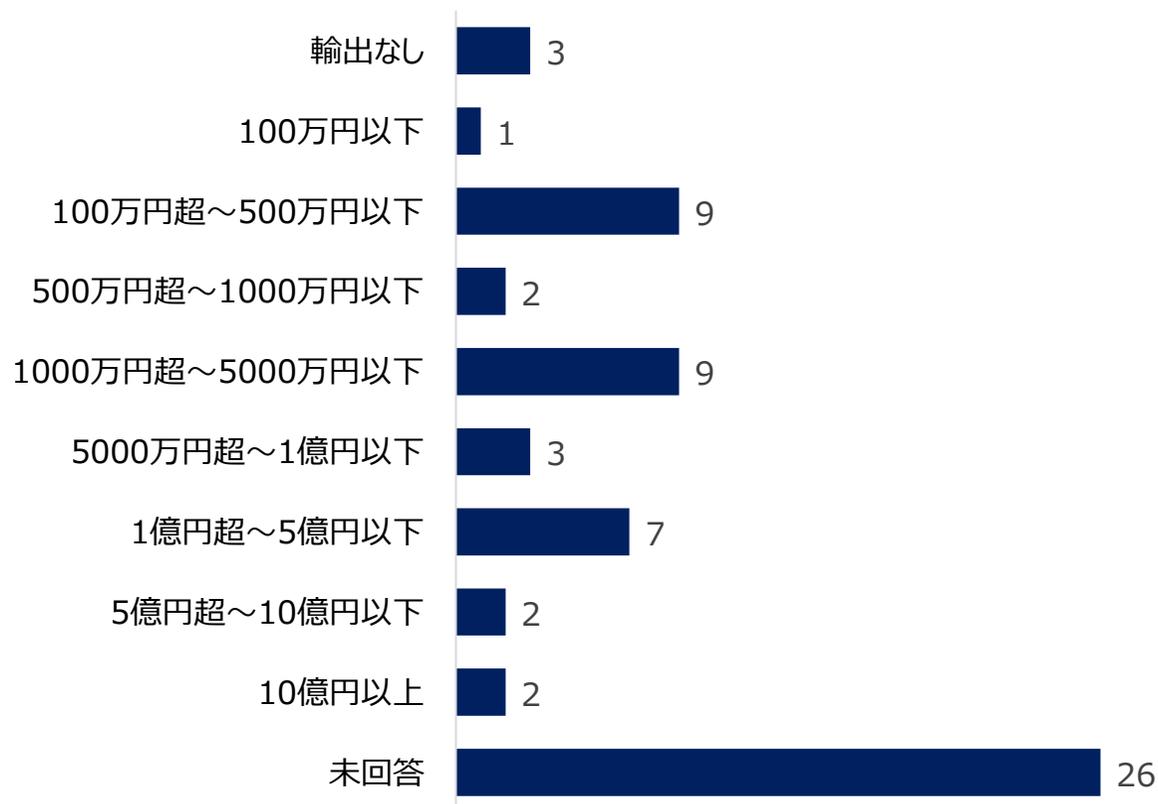
(N=63)

※クラスター除く

## 輸出の概要 主力商品の直近1年間の輸出金額

主力商品の直近1年間の輸出実績額は全体の36%が1000万円を超えており、最も高い輸出実績額では2社が10億円を超えている。

**Q：主力商品の直近1年間の輸出実績額（全商品）をご記入ください。**

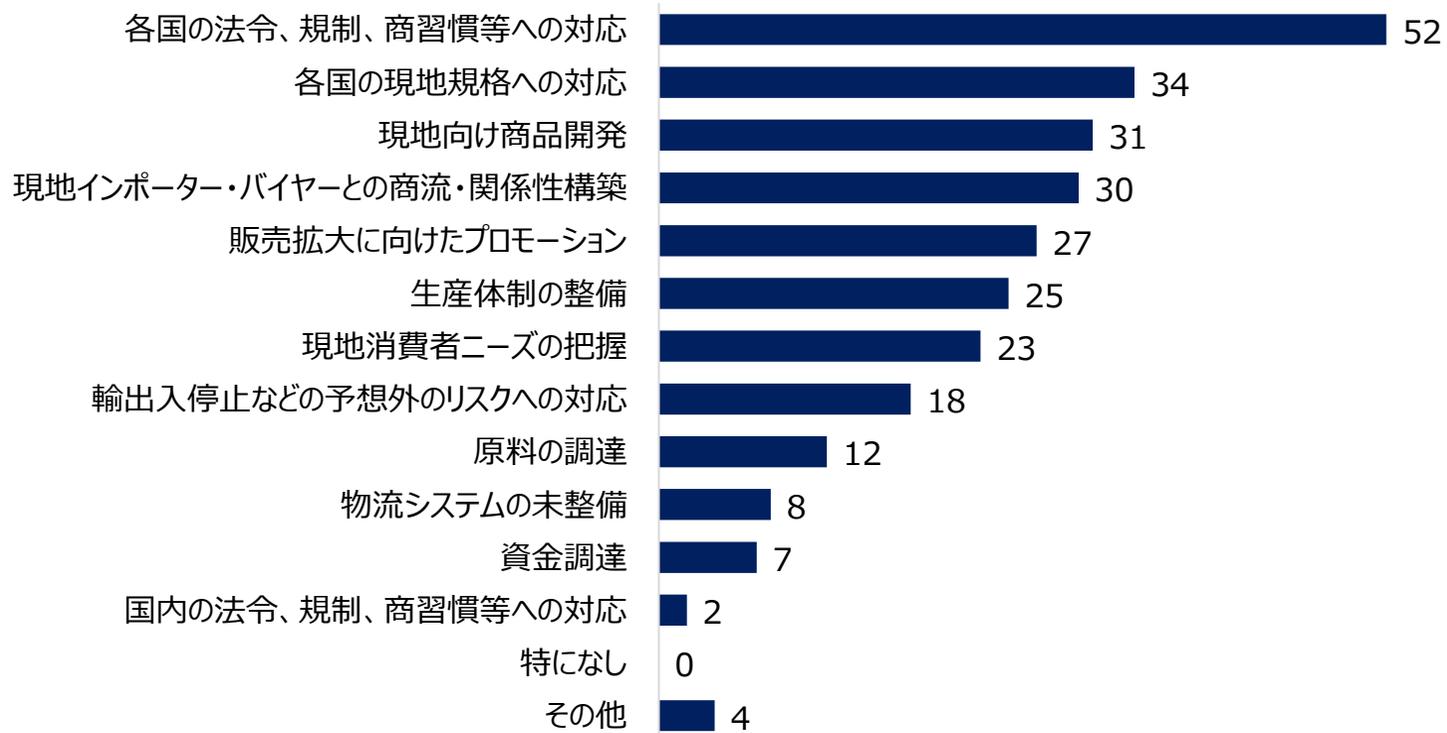


(N=64)

## 輸出・海外展開に関する課題

各国の法令、規制、商習慣等への対応が最も高い課題となっており、各国の法令、規制、商習慣等を整理した資料の共有や、国家間の規制緩和交渉等が望まれる。

**Q：輸出・海外展開における課題を選択してください。（複数回答可）**

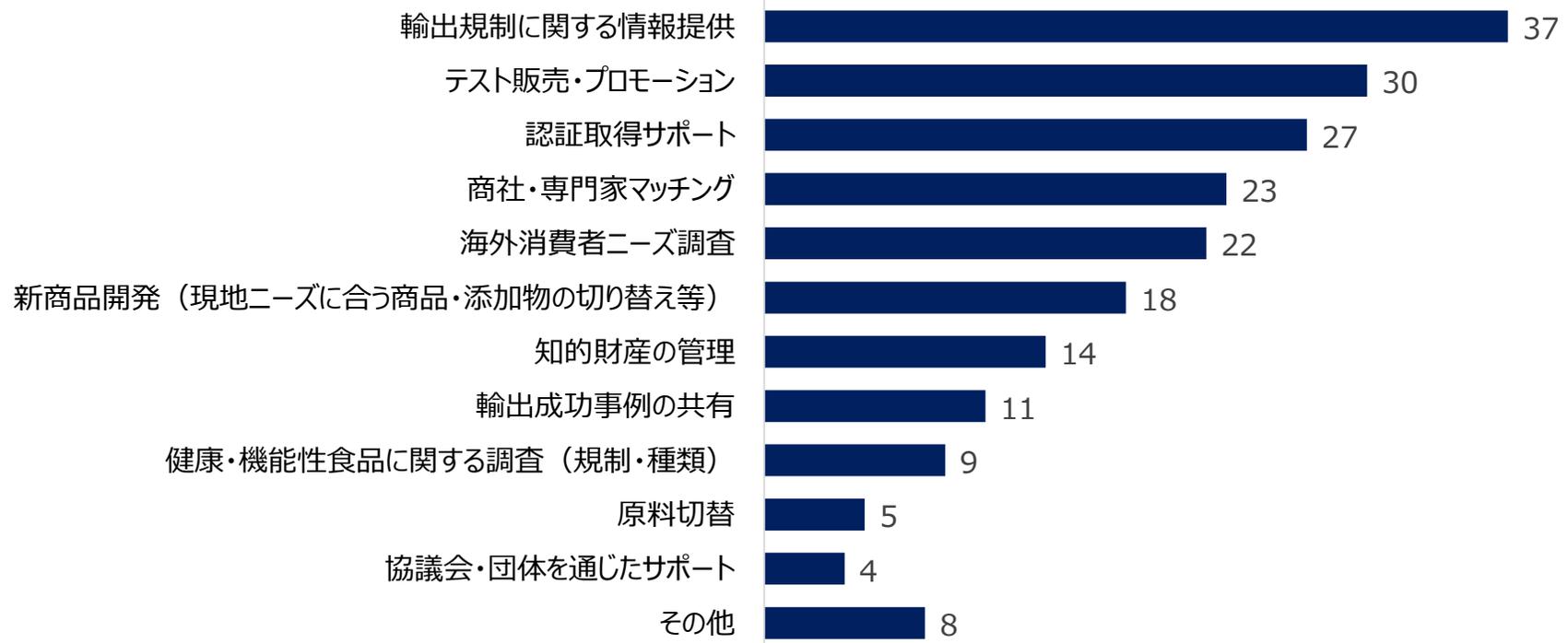


(N=64)

## 輸出・海外展開に関する支援の要望等

輸出規制に関する情報提供を求めている事業者割合が最も高いことから、分科会においても各国の輸出規制に関する情報提供や意見交換の機会が求められる。

**Q：輸出・海外展開に当たり、支援の要望等があれば選択してください。（複数回答可）**

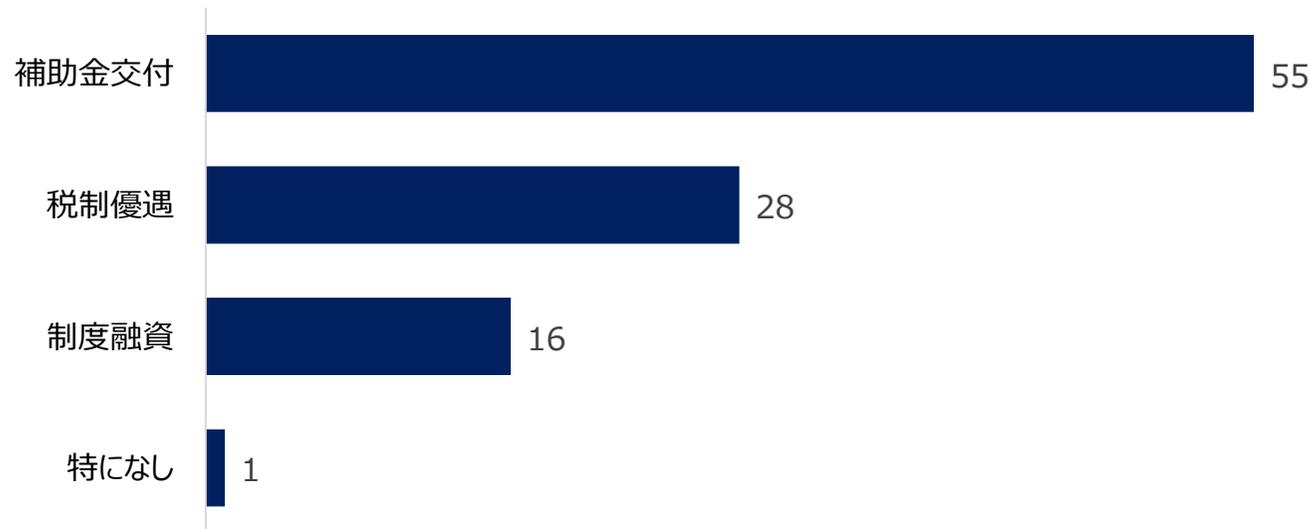


(N=64)

## 輸出・海外展開に向けた資金調達等に関するニーズ 設備投資

設備投資に関して補助金交付を期待する事業者割合が8割を超えており、補助金制度創設と同時に、分科会等を通じた補助金情報の適切な情報提供を行うことが望まれる。

**Q：設備投資に関して、あることが望ましい支援措置を選択してください。（複数回答可）**

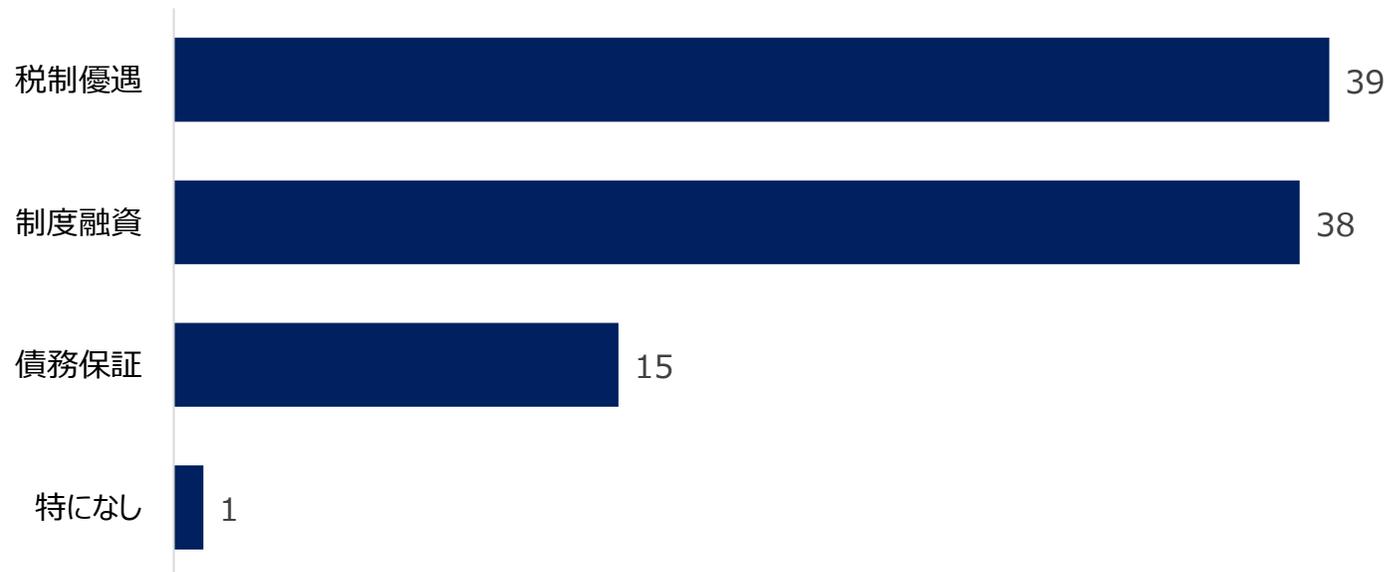


(N=64)

## 輸出・海外展開に向けた資金調達等に関するニーズ 資金繰り

税制優遇と制度融資のニーズが高いことから、制度創設と同時に分科会等を通じて、これらの情報を適切に情報提供することが望ましい。

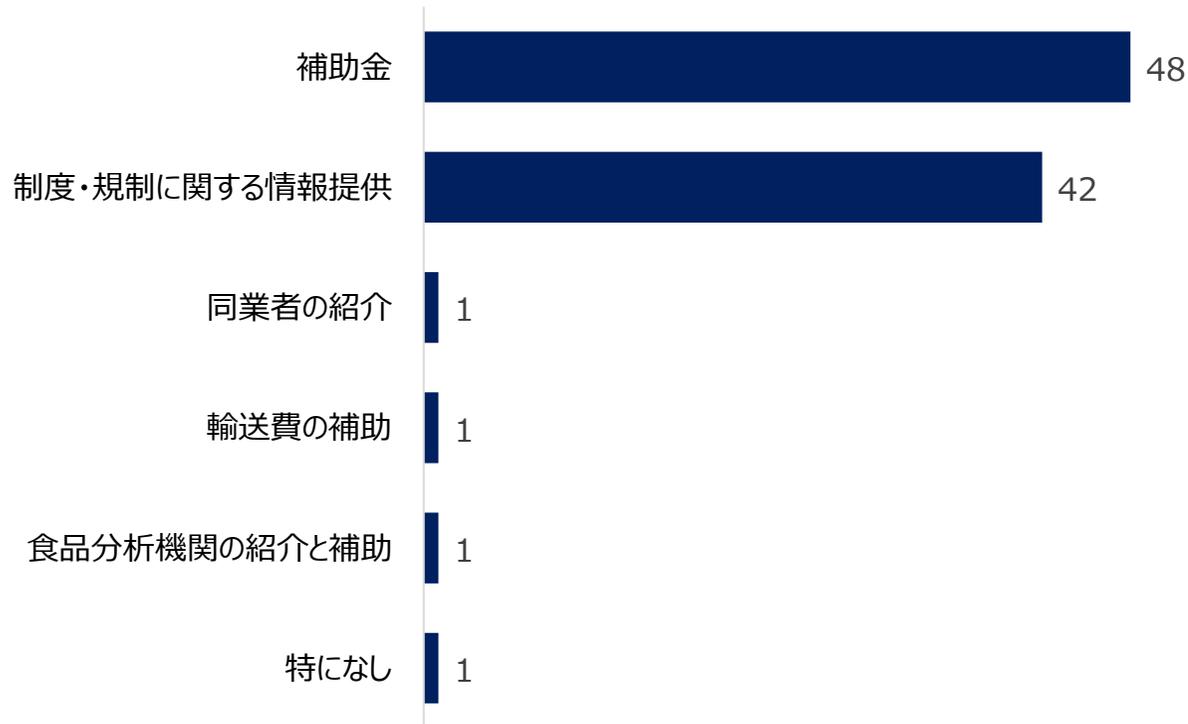
**Q：資金繰りに関して、あることが望ましい支援措置を選択してください。（複数回答可）**



(N=64)

**輸出・海外展開に向けた資金調達等に関するニーズ 輸出の取組（テスト輸出・商品開発等）**  
補助金と制度・規制に関する情報提供を求める事業者割合が高く、分科会をはじめ団体組成を通じた情報提供スキーム確立がニーズを満たす支援措置の一つにつながる。

**Q：輸出の取組（テスト輸出・商品開発等）に関して、あることが望ましい支援措置を選択してください。（複数回答可）**



(N=64)

## | その他、あることが望ましい支援措置



飲料メーカーA

- 制度・規制に関する**情報提供**



飲料メーカーB

- **コンテナ不足**等の物流面での対策・サポート



菓子メーカーC

- 輸出促進の為の**補助金**  
(**販売促進費**)



調味料メーカーD

- 商品企画→開発→販売までの**コーディネート**



調味料メーカーE

- 規制緩和に向けた**各国との交渉**



味噌メーカーF

- 英語や輸出に詳しい**人材の確保**

## | その他、あることが望ましい支援措置



味噌メーカーG

- 輸出先国の食品に関する全ての基準がわかる**窓口・食品分析機関の設置**



醤油メーカーH

- HACCP、ISO22000等**国際基準衛生資格取得支援**



醤油メーカーI

- **FDA**等国別のサポート



醤油メーカーJ

- **零細企業向け支援**



醤油メーカーK

- **RTRS認証大豆**に関する支援

## 輸出・海外展開に向けた資金調達等に関するニーズ 支援措置の存在

95%の事業者が、輸出・海外展開において補助金、融資、税制支援の存在考慮しており、輸出拡大取組の推進においては今後も支援措置の充実が望まれる。

**Q：輸出・海外展開の取組を推進するにあたり、国等による支援措置（補助金、融資、税制等）の存在を考慮しますか。**

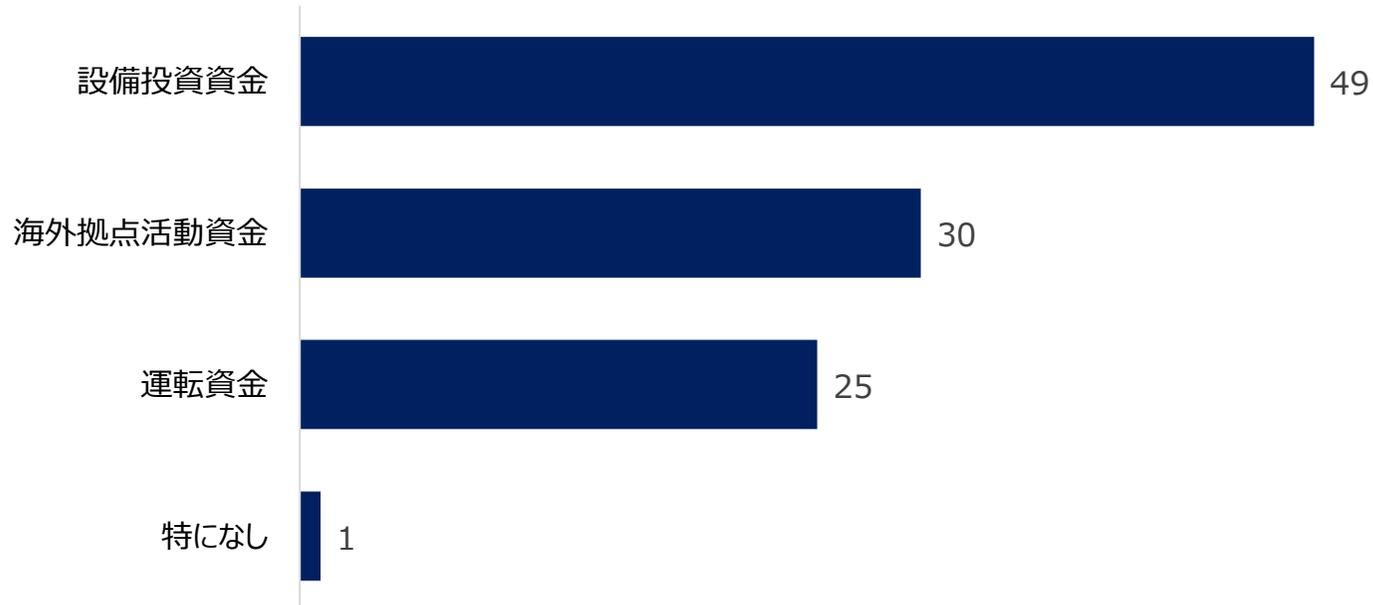


(N=64)

## 輸出・海外展開に向けた資金調達等に関するニーズ 事業資金

設備投資資金のニーズが最も高く、次いで現地法人設立等を行うための海外拠点活動資金のニーズが高い。

Q：輸出・海外展開への取組に当たり、あることが望ましい事業資金を選択してください。  
(複数回答可)

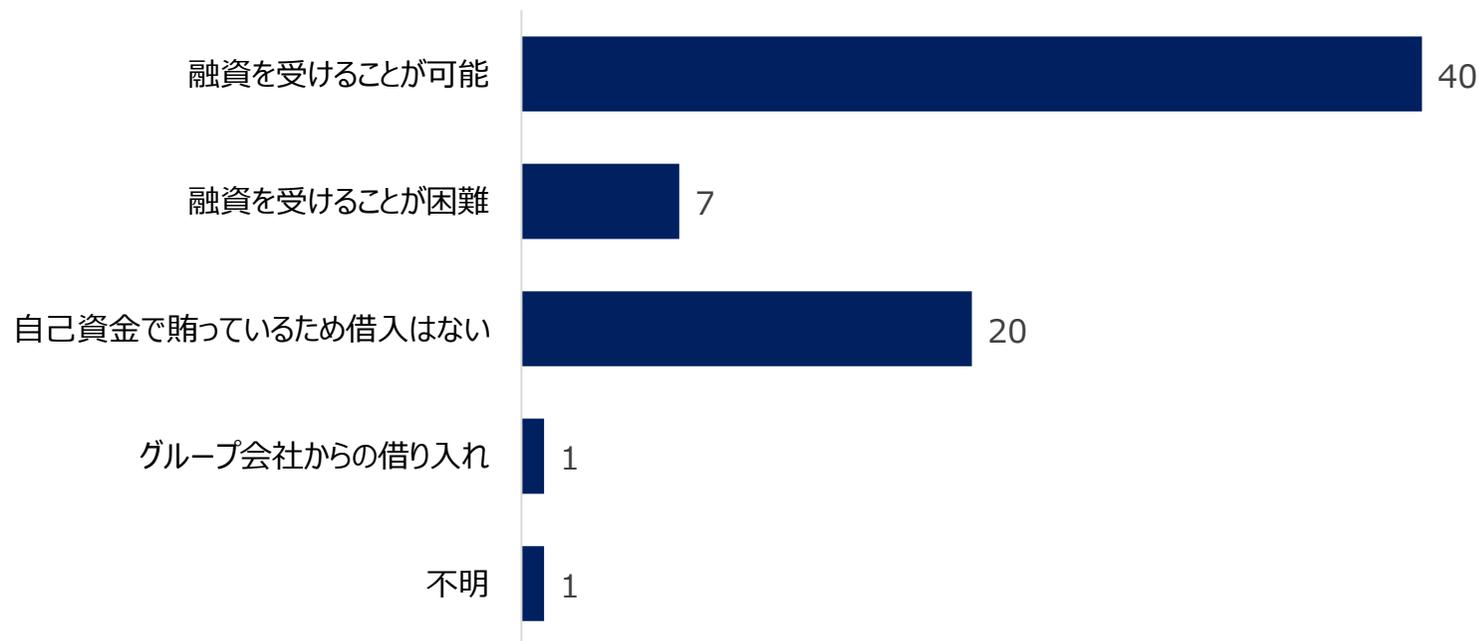


(N=64)

## 輸出・海外展開に向けた資金調達等に関するニーズ 取引金融機関の融資態度

取引金融機関の融資を受けることが可能、あるいは自己資金で賄う事業者が大半であるが、融資を受けることが困難な事業者が約10%存在するため、輸出意欲がある当該事業者への救済支援が望まれる。

**Q：輸出・海外展開事業資金の借入に際して、取引金融機関の融資態度を選択してください。（複数回答可）**

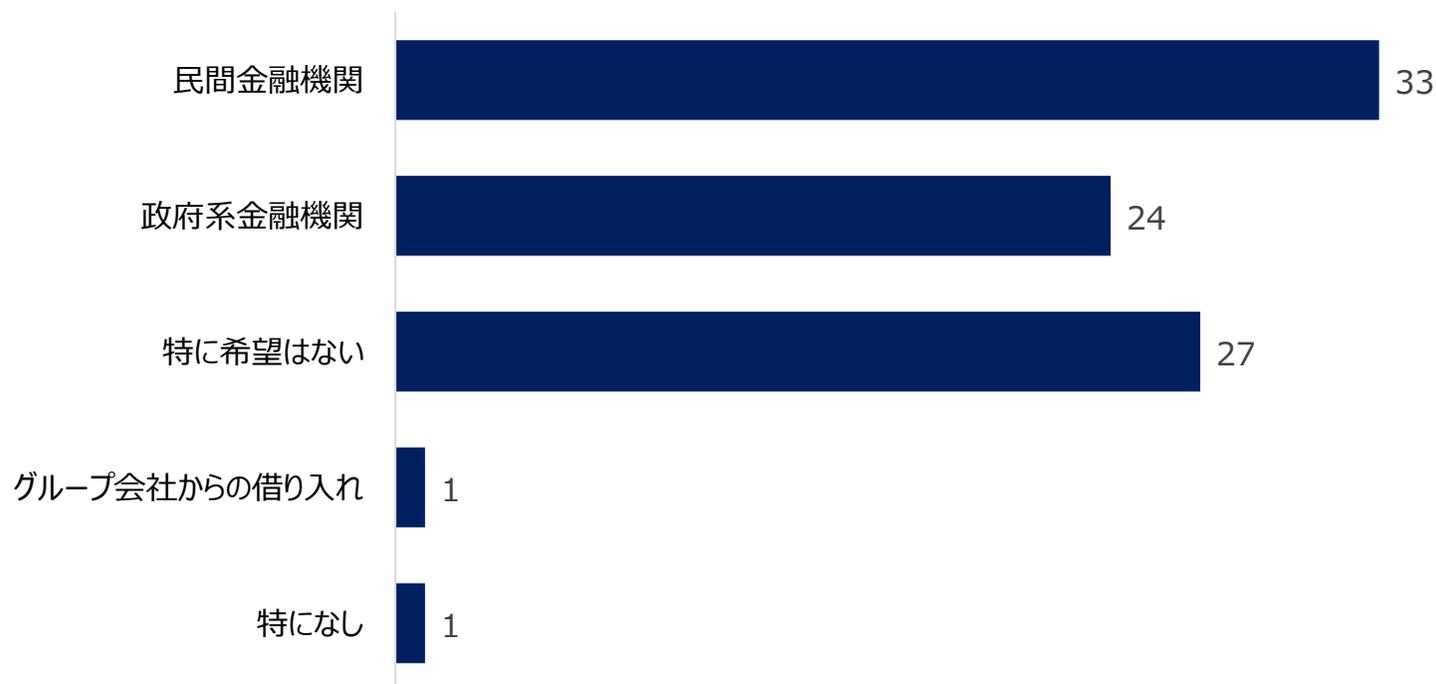


(N=64)

## 輸出・海外展開に向けた資金調達等に関するニーズ 希望する融資機関

希望する融資機関は、民間金融機関の割合が最も高いが、希望なしの回答も2番目に多く、融資機関の指定にこだわりがないことが考えられる。

**Q：輸出・海外展開事業資金の借入をする場合に、希望する融資機関の有無を選択してください。（複数回答可）**



(N=64)

## 輸出・海外展開に向けた設備投資に関するニーズ 予定時期

設備投資を予定している事業者が7割以上を占め、時期が決定している中では2021年度中に実施する事業者の割合が高い。

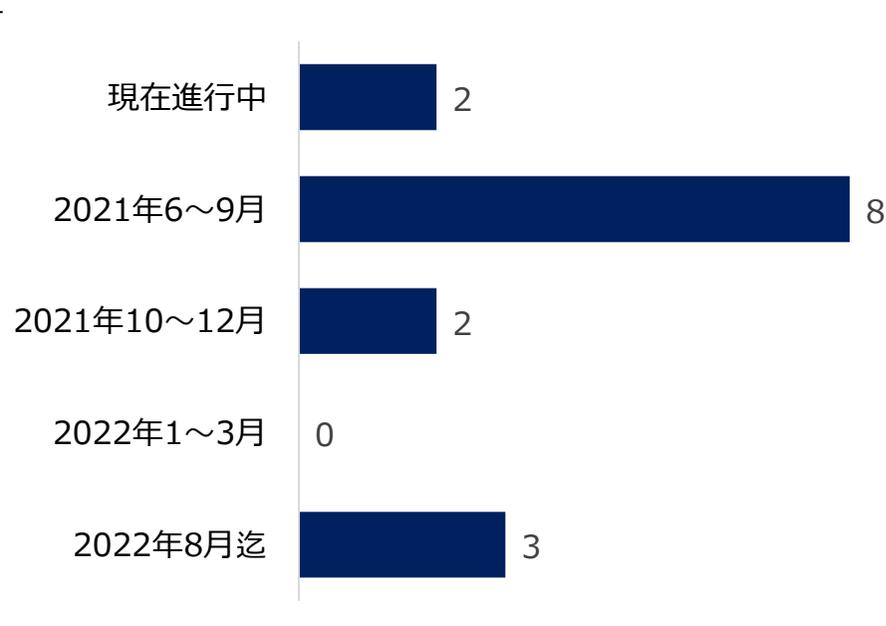
**Q：設備投資の予定はありますか。**



- 予定があり、時期も決まっている
- 予定はあるが時期が未定
- 予定なし

(N=64)

**Q：設備投資の予定時期をご記入ください。**

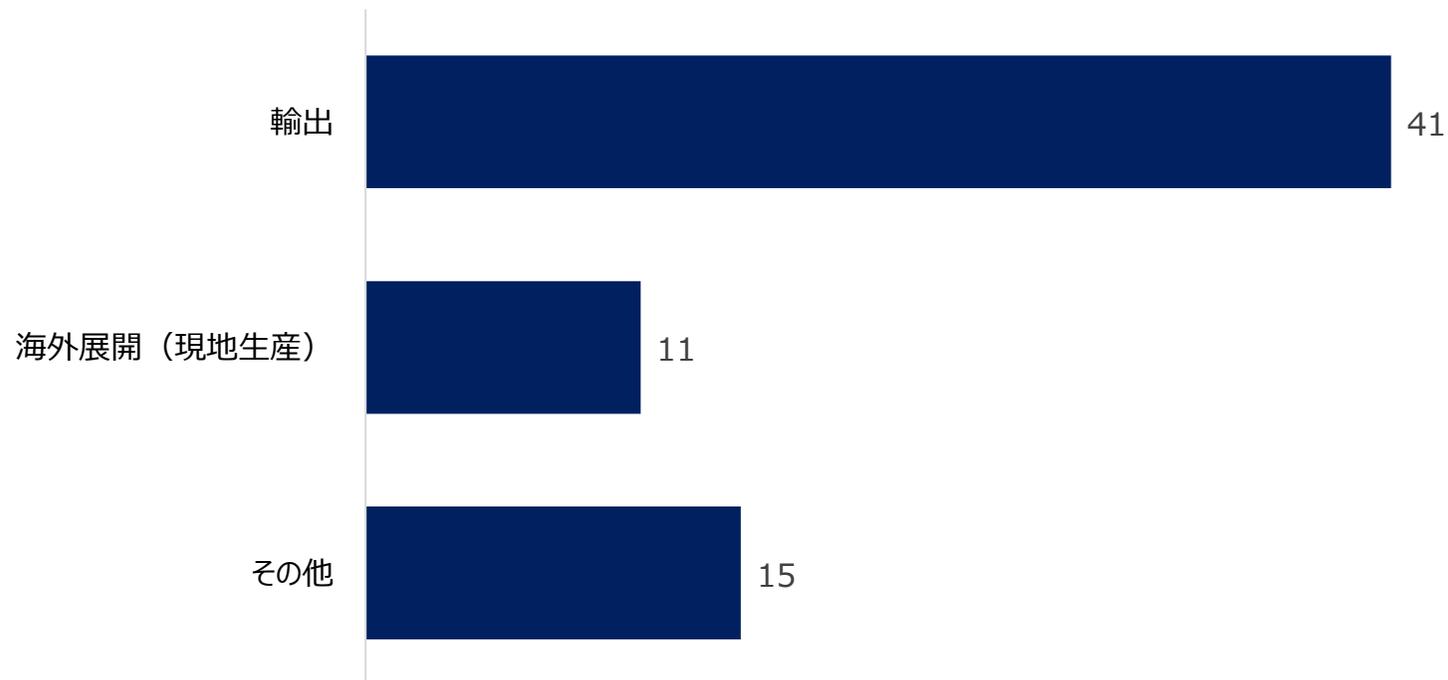


(N=64)

## 輸出・海外展開に向けた設備投資に関するニーズ 投資目的

設備投資に関して、輸出を目的とする事業者割合が最も高い一方、海外展開（現地生産）を目的とする事業者も一定程度存在している。

Q：設備投資の目的を選択してください。（複数回答可）



(N=64)

## 輸出・海外展開に向けた設備投資に関するニーズ 機械・装置設備

機会・装置設備においては、製造・加工設備に関する設備投資を予定する回答者が最も多く、用途に関わらず、1億円未満の設備投資規模の割合が高い。

**Q：機械・装置設備への投資を予定している場合の用途と設備投資規模を選択してください。**

	1億円未満	1億円～5億円未満	5億円～10億円未満	10億円以上	設備投資を予定していない
製造・加工	30	12	0	3	19
衛生・品質管理	21	1	0	1	41
管理制御	13	1	0	1	49
保管・物流	16	2	0	1	45
その他	11	1	0	1	51

(N=64)

## 輸出・海外展開に向けた設備投資に関するニーズ 建物設備

建物設備においても、製造・加工設備に関する設備投資を予定する回答者が最も多く、用途に関わらず、1億円未満の設備投資規模の割合が高い。

**Q：建物設備への投資を予定している場合の用途と設備投資規模を選択してください。**

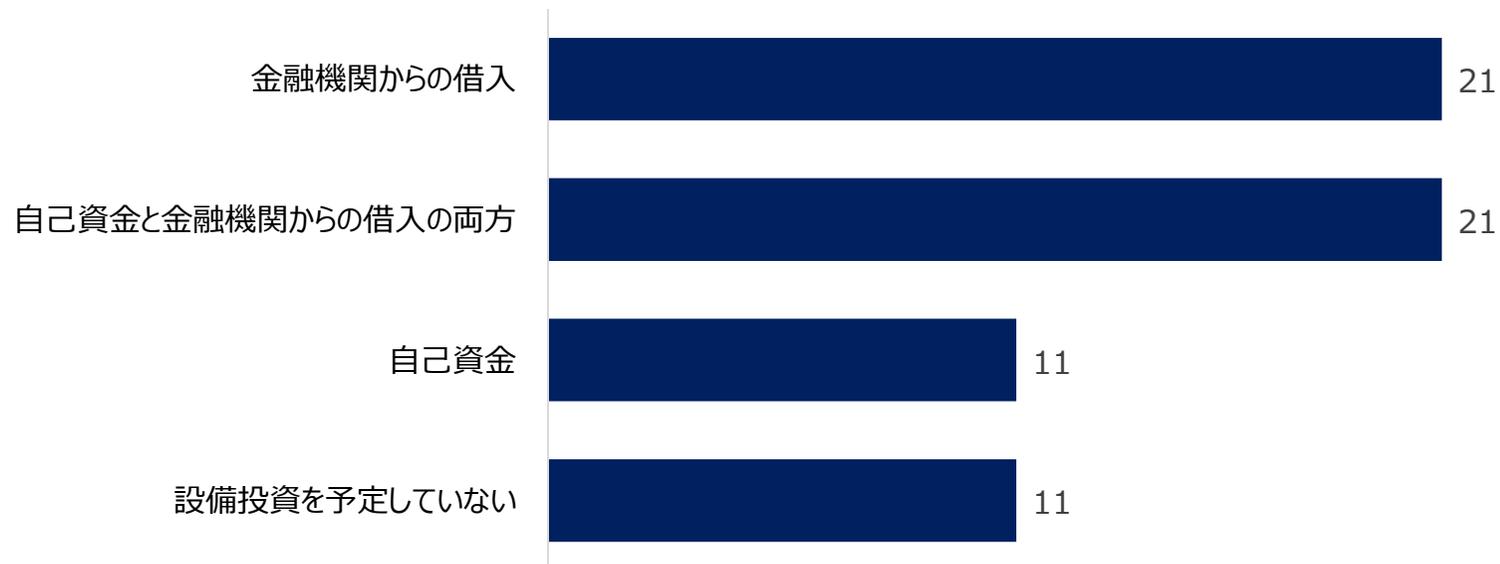
	1億円未満	1億円～5億円未満	5億円～10億円未満	10億円以上	設備投資を予定していない
製造・加工	18	8	1	2	35
衛生・品質管理	19	1	0	1	43
管理制御	11	0	0	1	52
保管・物流	20	1	1	1	41
その他	12	0	0	1	51

(N=64)

## 輸出・海外展開に向けた設備投資に関するニーズ 資金調達手段

自己資金の活用も含め、金融機関からの借入を行う事業者が過半数を占めることから、補助金による支援があれば活用希望の事業者がいることが想定される。

**Q：設備投資に必要な資金の調達手段を選択してください。**

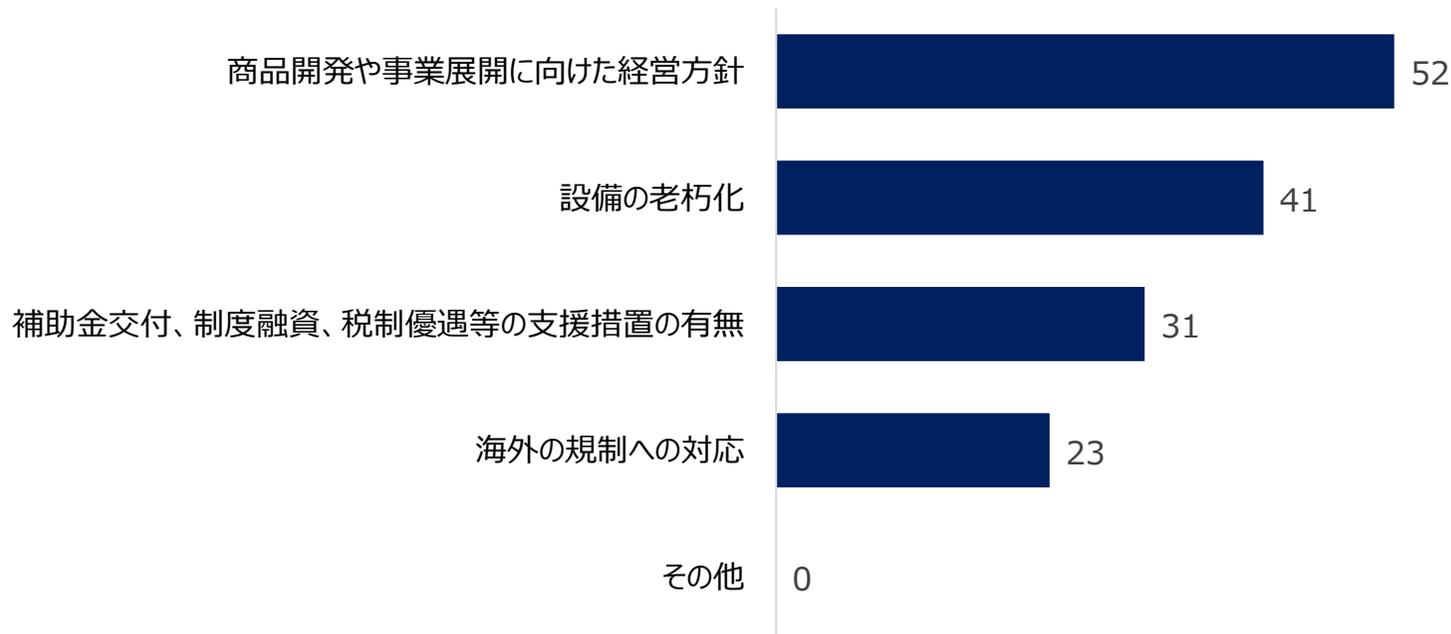


(N=64)

## 輸出・海外展開に向けた設備投資に関するニーズ 判断材料

商品開発や事業展開に向けた経営方針、設備の老朽化を判断材料に投資を検討している事業者が過半数を占める。

**Q：設備投資を決定する際の判断材料を選択してください。（複数回答可）**

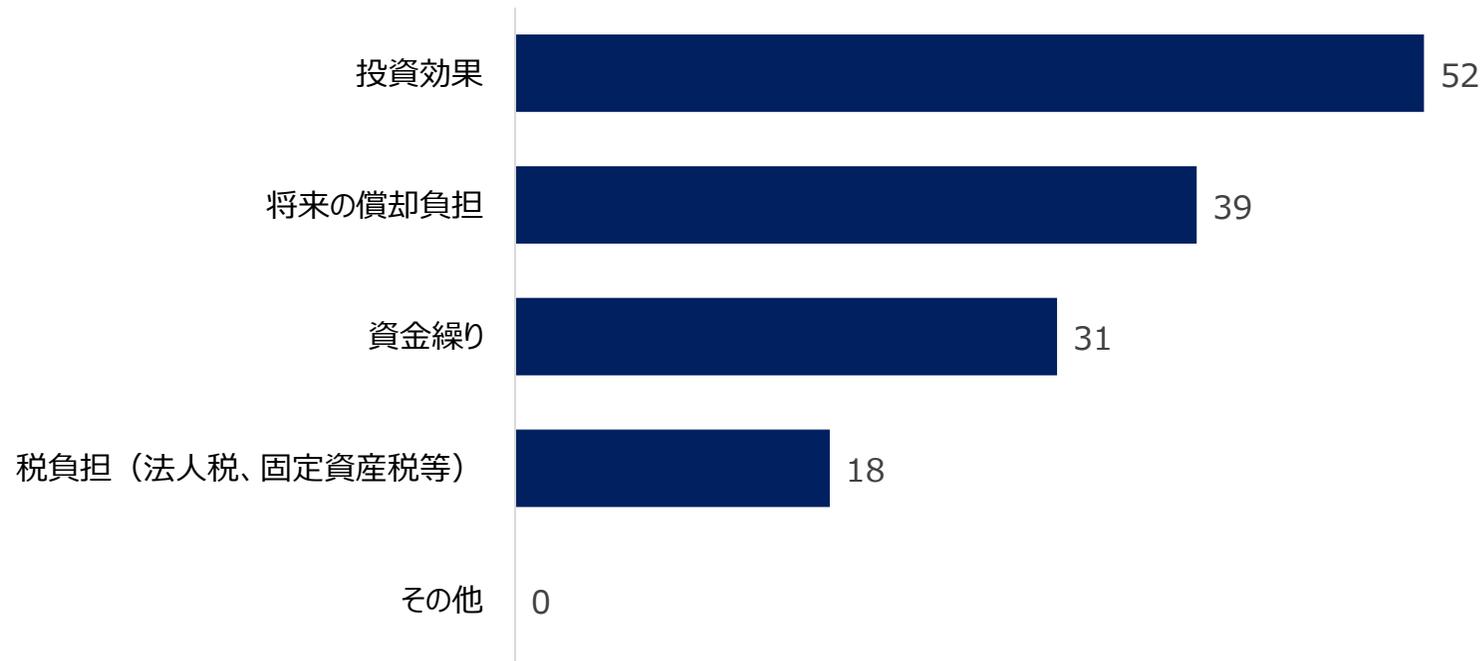


(N=64)

## 輸出・海外展開に向けた設備投資に関するニーズ 懸念材料

投資効果に関する懸念割合が8割強と最も高いため、投資効果に関して専門家に相談できる機会を設けることが望まれる。

**Q：設備投資を実施する際の懸念材料を選択してください。（複数回答可）**

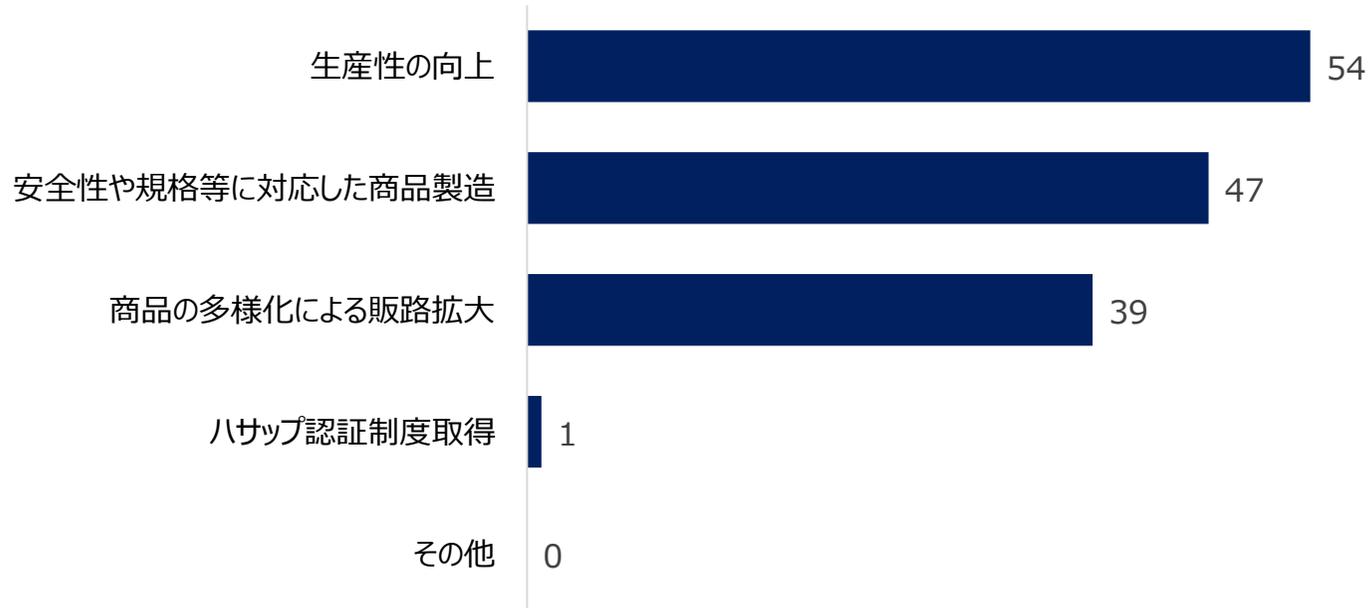


(N=64)

## 輸出・海外展開に向けた設備投資に関するニーズ 見込む効果

設備投資により生産性の向上を見込む事業者が最も多く、HACCP認証制度取得に関する需要は現時点ではほとんどない。

**Q：設備投資により見込んでいる効果を選択してください。（複数回答可）**

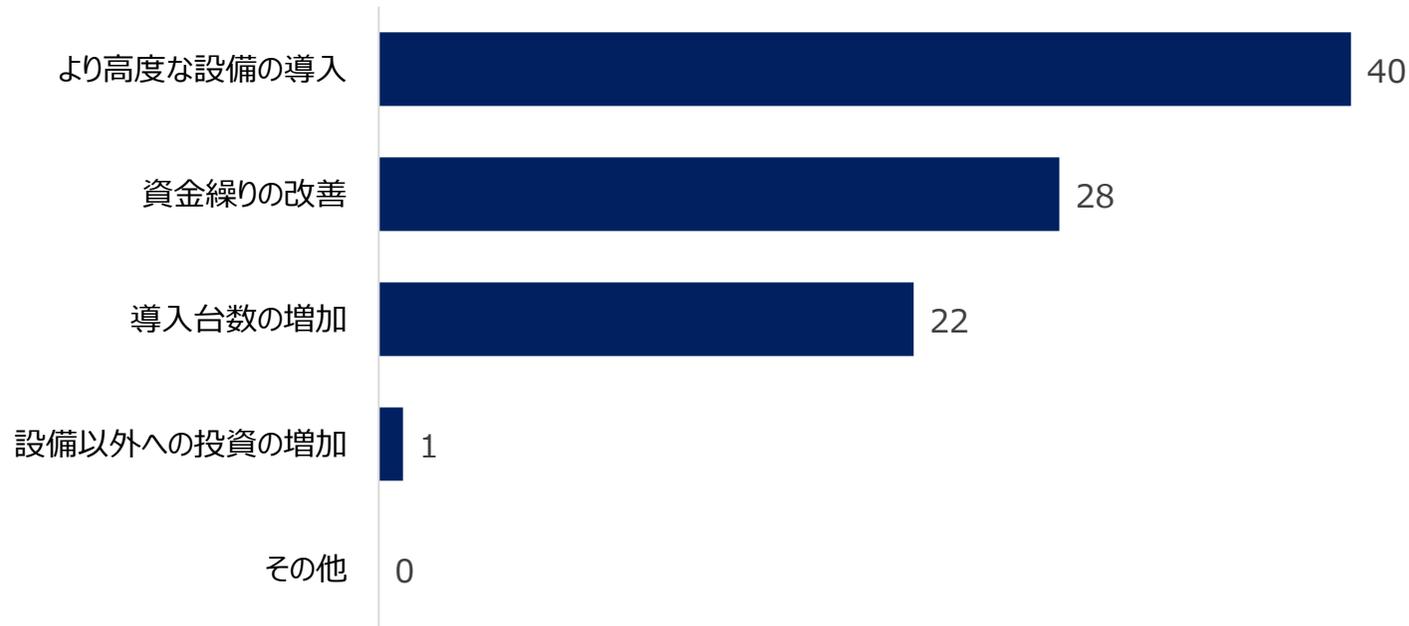


(N=64)

## 輸出・海外展開に向けた設備投資に関するニーズ 税制優遇の際の実施検討内容

税制優遇措置があった場合、より高度な設備の導入を検討する事業者が多い一方、資金繰りの改善を行う事業者も一定数いることから、経営安定化が課題となっている。

**Q：設備投資に関する税制優遇措置（特別償却制度）があった場合に実施を検討する内容又は見込まれる効果を選択してください。（複数回答可）**



(N=64)

## その他、輸出及び海外展開における課題



醤油メーカーA

- **外国語への対応**（言語スキルの習得）



醤油メーカーB

- 各国でのニーズの違いへ**臨機応変に対応する能力と技術力の向上**



味噌メーカーC

- 補助金が単年度事業であり、採択までの時間が長い。**小規模事業者にとっては使いにくい支援策が多い**



醤油メーカーD

- 中国からの商談は決まれば需要量は相当大きいので協力工場等の応援を考えているが製造者名が変わることを嫌い商談が失敗に終わった。設備投資の費用対効果を考えると**商談成立をうまく計れない**

## その他、輸出及び海外展開において必要とする支援・要望等



### 飲料メーカーA

- 商品開発から**一緒に取り組める**ような**現地ディストリビューター**に出会いたい。マッチングなどで出会う買い手は、当然のことながら簡単に売れて儲かるものを欲しがらる。長く続く育てていける取引ができる相方の探し方のノウハウが欲しい



### 菓子メーカーB

- 現地法令・規制**をすぐに確認できる体制の整備



### 菓子メーカーC

- 米国の監査対応**にかかる多額の費用負担の支援



### 菓子メーカーD

- 諸外国の食品に関する表示規制**や原材料に関する規制をTPP加盟国は日本国内流通商品に対応を不必要とする等の超法規的措置の要請や、それが出来ないのであれば非関税障壁に対する日本国としての対抗措置（逆表示規制・逆原材料・添加物規制の設置）の実施



### 調味料メーカーE

- 輸出先国における**畜肉原料**使用制限の規制撤廃に向けた働きかけ



### 調味料メーカーF

- 比較的**自由度の高い補助金**の交付と各国との**規制緩和**に向けた交渉
- また**海上物流**の混乱解消への対策や物流費高騰への補助金支援

## その他、輸出及び海外展開において必要とする支援・要望等



味噌メーカーG

- 販路拡大のための**商談会・展示会の開催、出展補助・支援**もお願いしたい



味噌メーカーH

- 過去に数回、輸出商談会への参加経験はありますが、輸出の実績はなく、輸出に関する知識が不足しております。輸出に取り組むにあたり、最低限必要とされる知識、しておくべきこと、**販路拡大**に向けて取り組むべきこと等の**アドバイス・支援**がいただけたら非常にありがたい



醤油メーカーI

- HACCP関連以外の**設備投資への補助**（海外需要にあった新商品の開発・発売などが目的）



醤油メーカーJ

- 今後、**保護貿易**がもっとあからさまに出てくるかと思えます。対策が必要かと



醤油メーカーK

- ヨーロッパに輸出する醤油原料の**RTRS認証大豆**の調達やその管理などについて至急支援頂けると助かる



醤油メーカーL

- **零細企業向け支援**